

令和7年度 富士宮口登山道（大宮口新道）陰影図作成業務委託 特記仕様書（案）

1 件 名

令和7年度 富士宮口登山道（大宮口新道）陰影図作成業務委託

2 委託趣旨

富士山富士宮口登山道（大宮口新道）の現状を把握し、登山道の総合的な保全及び来訪者管理に活用するため、静岡県が作成した0.5m間隔の「LP データ グリッドデータ」を活用し、富士山本宮浅間大社から富士山の二合目付近までの旧登山道周辺の陰影図データを作成する。

3 委託期間

契約日から令和8年3月31日

4 業務に携わる者の資格等

本業務は航空レーザ測量で取得した「LP データ グリッドデータ」を基に、登山道の経路の把握や登山道付近の平坦面の判読可能な陰影図を作成する高い専門性が必要であるため、以下の資格・経験・専門知識を有するものとする。

(1) 測量士

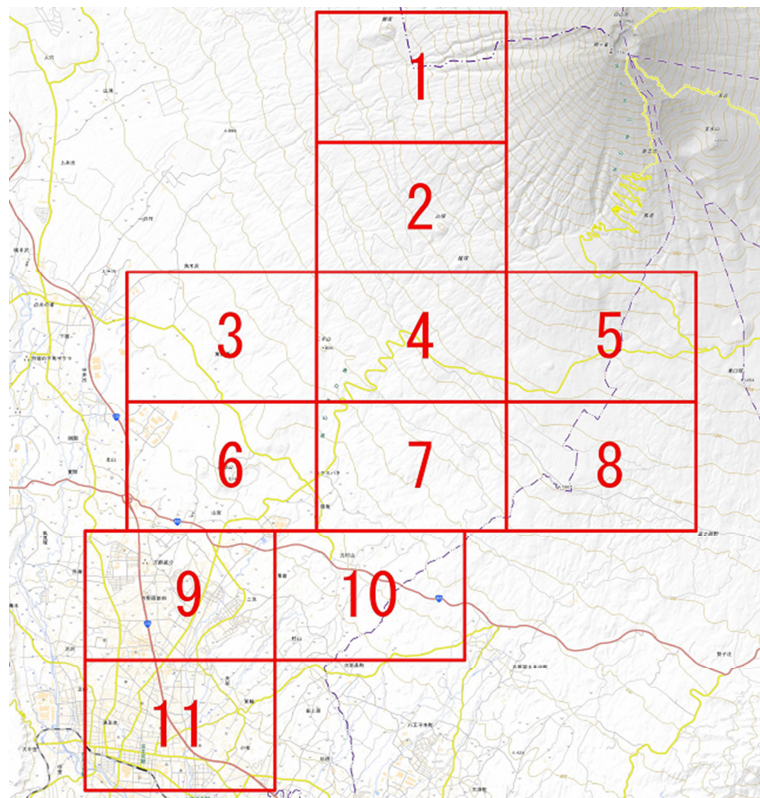
(2) 地理空間情報専門技術者

5 委託内容

(1) 図面の作成種類、範囲等

以下の図面データを作成すること。

種 類	範 囲	規格・構成	縮尺・種別
登山道陰影図	富士山富士宮口登山道（大宮口新道）の富士山本宮浅間大社から富士山二合目付近を包含した全域 （陰影図作成範囲図参照） ※二合目より上方の富士山頂付近までの範囲は、令和4年度に陰影図を製作しており省略	左記範囲を11枚に分割した各1/5,000陰影図 （分割範囲については陰影図作成範囲図参照）	1/5,000陰影図



陰影図作成範囲図

(2) 陰影図作成

①計画準備

本業務の実施計画及び人員配置計画を行ない、業務計画書の作成を行う。作業全般を通じて委託者と綿密な連絡を取り必要な段階で十分な協議を行うものとする。

②既存データ収集

G 空間情報センターホームページに掲載されている、静岡県が作成した「VIRTUAL SHIZUOKA 静岡県富士山および静岡東部点群データ」のうち、0.5m 間隔の「LP データ グリッドデータ」をダウンロードする。

※リンク

・ G 空間情報センターホームページ

<https://www.geospatial.jp/ckan/organization/shizuokapref>

・ VIRTUAL SHIZUOKA 静岡県富士山および静岡東部点群データ

<https://www.geospatial.jp/ckan/dataset/shizuoka-2021-pointcloud>

・ LP データ グリッドデータ

<https://www.geospatial.jp/ckan/dataset/shizuoka-2021pointcloud/resource/b1d6f7db-3097-4b91-87f9-61f50043bd8f>

③陰影図作成

収集した「LP データ グリッドデータ」を活用し、陰影図データを作成する。

陰影図データの作成方法については、国土交通省国土地理院の陰影起伏図に準拠する。

陰影図データは、②でダウンロードした既存データと同様の 0.5m 間隔の解像度を有する画像であること。

※リンク

・国土交通省国土地理院「陰影起伏図」

<https://www.gsi.go.jp/bousaichiri/hillshademap.html>

④検査校正

作成した陰影図データの画像データについて、発注者による対象範囲のデータの欠落の有無や作成した1区画あたりの陰影図データの発注者が使用する一般事務用PCでの操作性等の確認を受け、発注者の指示により校正及び調整を行う。

⑤成果品作成

①から④までで作成したデータについて、納品物として区画ごとに付番する等の取りまとめを行うとともに、業務報告書を作成する。

(3) 打合せ協議

業務を円滑に遂行するため、委託者と協議を行い、業務の方針等の確認を行う。協議は、初回、中間、完成時の合計3回とする。

6 成果品

- (1) 富士山富士宮口登山道（大宮口新道）1/5,000 陰影図の電子データ（画像データ） 11枚各2式
※1式ごと記録媒体に保存の上、納品すること。

※陰影図の画像データは、5(2)②でダウンロードした既存データと同様の0.5m間隔の解像度を有すること。

- | | |
|----------------------|----|
| (2) 打合せ記録簿 | 1式 |
| (3) 業務報告書 | 1式 |
| (4) その他、委託者が必要と認める資料 | 1式 |

7 その他

本仕様書に記載のない事項、または疑義が生じた場合は、委託者及び受託者が協議の上定めるものとする。